

学校だより



騎西特別支援学校

No. 6

令和4年 9月30日

2学期が始まり早くも1か月が経ちました。残暑の厳しさも徐々におさまり、秋の空気へと変化して参りました。そのような中でも、新型コロナウイルス感染防止対策は変わらず実施しております。引き続き制限等ある中ではございますが、元気に活動する児童生徒の様子をお届けします。

【小学部】

(低学年) 新型コロナウイルス感染防止対策からプールが実施できない中、小低では7月と9月に教室前のベランダに簡易プールを設置し、学年毎に「水遊び」を行いました。お天気にも左右され、実施回数が少ない中でも、子ども達は水を目の前に大興奮♪水の中に入ると潜ったり、水を互いにかけてあたりと自然と笑顔になっていた子ども達。とても楽しい思い出になりました。

(高学年) 小学部4年生 ～校外宿泊学習に向けて～

9月21日(水)～22日(木)、加須未来館とネーブルパークに小学部4・5年生で宿泊学習に行きます。子ども達は、2学期が始まるとすぐに宿泊学習に向けた学習を始めました。4年生は家族以外で宿泊する経験が初めての子が多く、スライドで行く日にちや場所、何をするか等を確認すると、わくわくした表情を見せる子や少しドキドキ不安そうな子等様々でした。ですが、しおり作りや公園のマップ作り、乗馬に見立てた乗り物体験、布団の引き方の練習等様々な学習をする中で、宿泊学習を楽しみにできる児童が増えました。10月号では、その事前学習の様子をご紹介します。実際に宿泊学習での様子は次号で5年生よりお伝えします。お楽しみに～♪

【中学部】

九月は防災月間でしたね。中学部では定期的に各学部で防災学習を行っています。中学部では各学級で防災学習に取り組み、災害時(地震・火災)の身の守り方や避難の仕方を学習しました。『地震』が起きた場合の学習では、机の下にもぐり頭を守ること、倒れてくる物や窓ガラスに気をつけて避難をすることを確認し、実際にヘルメットや防災頭巾を被って避難場所への避難を行いました。“お・か・し・も・ち”を意識し、生徒たちも真剣な表情で訓練に参加していました。

『火災』が起きた場合の学習では、ハンカチや服で口をふさいで煙を吸わないようにすること、火元から遠い場所から避難をすることを確認しました。実際に学校で火災が起きやすい場所はどこかを考えながら行いました。いつ起きるかわからない災害に備え今後も防災学習に取り組んでいきたいと思えます。



【高等部】2学年 校外宿泊学習



7月13日(水)～14日(木)、名栗・飯能方面に校外宿泊学習へ行ってきました。1日目は、名栗げんきプラザへ行き、ひのきの間伐材を用いたクラフト体験やキャンドルファイヤーを行いました。キャンドルファイヤーでのレクリエーションでは、大いに盛り上がりました。

2日目は、ムーミンバレーパークへ行きました。この施設では主にクラス単位での活動を行いました。小雨の降る中ではありましたが、自然あふれる景色やおいしい食事を楽しんだり、繊細につくられたムーミンの屋敷をのぞいたり、ムーミン谷の世界観に入って過ごしました。

高等部に入り、はじめての宿泊行事で不安や緊張もありましたが、充実した2日間を過ごすことができました。今後の学校生活や来年度の修学旅行、そして卒業後へつながる良い機会となりました。

